

# 牛久：学校周辺に見る自然

第37号 中根小

2011年9月9日発行

## ＜ ツルレイシ その1. 果実が熟しています。 ＞

まだ残暑ざんしょきびしい9/1、中根小4年生はツルレイシの観察をしました。ポイントは、夏が終わり、花が咲き終わったあとのツルレイシがどうなっているか？でした。畑に行ってみると、オレンジ色に



↑ 熟して3つに裂けた果実。  
赤い種衣しゅいに包まれて、たくさんの種子がぶら下がる。

熟じゅくしした果実が何個も下に落ちていましたね。果実は熟すと3つに裂け、その内側には赤い肉質の種衣しゅいに包まれた種子がたくさんぶら下がっています。この赤い種衣は甘くて、アリやハエ、小さな甲虫こうちゅうりい類などが集まっていました。中の種子のようすも観察しようと、ティッシュの上に乗せて写真を取り始めたら、30秒ほどで、もうクロヤマアリがやってきました。追い払おうとしても、なかなかどきません。よほどおいしいのでしょうか。私もなめてみましたが予想以上に甘く、少しだけアリの気持ちこころが分かったような？気がしました。ただし、開いて時間のたったものは雑菌ざっきんが繁殖はんしょくしているそうなので、試すなら実が割れてすぐか、まだ裂けてないのを選びましょう。



↑ 赤くて甘い種衣しゅいに集まるクロヤマアリ。



↑ ティッシュに置くと、すぐにやってきた。



↑ 花が終わり、ふくらみ始めた若い果実（左）、大きくなって食べごろの果実（中）、熟して鳥にでもつつかれたのか穴のあいた果実（右）。

今回は、ツルレイシの花のつくりと、そこに集まる虫たちを紹介します。【理科支援員 宮内】

